



府民の暮らし守る物価高騰対策を!

災害対策・健康・教育の質向上に次なる一手を

令和7年2月定例会で肥後洋一朗議員(幹事長・寝屋川市選出)が代表質問

お米クーポン事業(第4弾)を実施! 府立学校給食費無償化も

公明府議団が実施した物価高騰対策緊急要望(1月20日)や代表質問(3月3日)での提案が数多く反映されました。財源は国からの物価高騰重点支援交付金(府へ約168億円)です。

- ▶18歳以下の子ども1人あたり7,000円相当(5,000円から今回増額)のお米や食料品を給付する、子ども食費支援事業(お米クーポン)第4弾を実施します(6月頃見込)。
- ▶支援学校・高校定時制など府立学校の給食費無償化を延長します。
- ▶制度を導入する中小企業(2,000社)に最大50万円を交付する奨学金返還支援制度を追加実施し、奨学金を返還しながら



働く若者を応援します。

- ▶その他、LPガス利用者への支援(1契約につき上限3,000円)や子ども食堂への支援、医療機関や社会福祉施設等への一時支援金の追加実施が決定しました。

公明党の国と地方のネットワーク力で府民の暮らしを応援します。

災害派遣チーム強化へ 避難所に福祉の視点

能登半島地震からの教訓を踏まえ、避難所生活のQOL(生活の質)向上にむけ、備蓄物資の拡充やマンパワーの強化などを提案。

●府として▶組立式洋式水洗トイレを6年度から3年で2,300基(避難所毎1基)を整備するなど災害用備蓄物資の追加購入や▶避難所で高齢者や障がい者等を支援する「災害派遣福祉チーム(大阪DWAT)」の充実強化▶被災地の学校や子どもの学びを支援する「大阪版災害時学校支援チーム」の創設に向けたの検討チームの設置を明言しました。



検査や卵子凍結を助成 プレコンセプションケア

将来の妊娠・出産を考えながら、女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うことを指す「プレコンセプションケア」。公明府議団は他党に先駆けて、支援の必要性を訴えてきました。

●府は新たに▶プレコンセプションケアセミナーを受講した方のうち希望者に▶AMH検査※を助成し▶検査の結果、早発卵巣不全の診断を受けた方のうち希望者に卵子凍結や保管に対する助成制度の創設が決定しました。

※卵巣内の卵子の数の目安(卵巣予備能)がわかる血液検査



詳しくは府HPをご参照ください



討論より— 安全安心・ SDGsの達成

- ▶埼玉県八潮市で起きた道路陥没事故を受け、府の下水道管(約570km)の点検を効率的かつ確実に実施できるよう、新たな技術を取り入れた手法を提案。
- ▶府立学校で空調未設置の特別教室等が約3600室あり、早期の設置を要請。府は「取り組みを速やかに進めていく」と答弁。
- ▶大阪・関西万博の開催都市として、SDGs達成にむけた取り組み強化を要請。府は万博会場内で「Japan SDGsフォーラム」を開催するなど、SDGs達成への貢献を明言。

大阪・関西万博の情報は
協会HPをご参照ください

